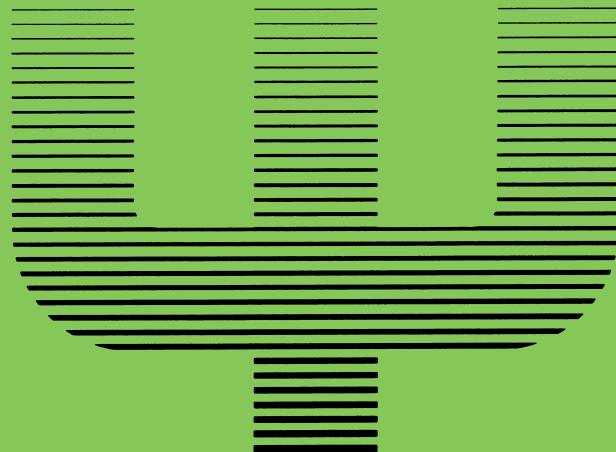


教材情報資料 No.115

2006



日本版デュアルシステム訓練修了後の 評価項目例の開発

独立行政法人 雇用・能力開発機構
職業能力開発総合大学校 能力開発研究センター

日本版デュアルシステム訓練修了後の 評価項目例の開発

独立行政法人 雇用・能力開発機構
職業能力開発総合大学校 能力開発研究センター

はじめに

若者を取り巻く現下の雇用情勢は厳しく、高い失業率、無業者・フリーターの増加など、若者が自らの可能性を高め、活かす機会のないことが社会的な問題となっている。このような状況が続くことは、若年者本人のキャリア形成の支障となるだけでなく、我が国の経済基盤にも中長期的に重大な影響を及ぼす懸念があることから、若年者の職業的自立促進は、喫緊の課題となっています。

こうした状況に対応して、企業における実習訓練と教育訓練機関における座学とを組み合わせた養成プログラムを通じて、若年者を実践に強い一人前の職業人に育てる人材育成システムを、厚生労働省と文部科学省が連携の下、平成16年度から日本版デュアルシステムとして全国で導入し、公共職業能力開発施設・専門学校等民間教育訓練機関において実施されているところです。日本版デュアルシステムによる職業訓練を実施することにより、企業における実習訓練と一体となった教育訓練を行うとともに、修了時に実践力の能力評価を行うことにより、高卒未就職者等が新たにフリーター化・無業化することを防止しつつ、企業の求める高度な人材ニーズにも応えていくものと期待されています。

そこで、日本版デュアルシステムにおいては、企業における実習訓練が大きな特長となっており、この訓練の修了時に習得した能力の評価を行うことが重要とされています。

このため、職業能力開発総合大学校能力開発研究センターでは厚生労働省の委託を受け、この評価の実施を支援するためのツールを平成16年度に開発し、OJT等の評価を実施するまでに必要な、実際に使用する評価項目（使用する様式）の作成方法と評価実施後の証明書等を「日本版デュアルシステムOJT（又は企業実習）評価項目作成支援ツール」（以下「評価項目作成支援ツール」という。）として取りまとめ、教材情報資料として関係機関に配布したところです。

平成17年度においては、日本版デュアルシステムによる職業訓練を実施している職業能力開発施設等を対象にアンケート調査・ヒアリング調査を行い、また、受講者を受け入れた企業にはヒアリング調査を行い、訓練修了時における能力評価の実態を把握とともに、新たに医薬品アドバイザー科、木工科等の評価を行うための標準的なモデル様式（評価項目例）の作成と既に作成しているモデル様式の内容充実、評価項目作成支援ツールの操作性の向上等、平成16年度に開発した評価項目作成支援ツールの更なる充実を図りました。

最後に、本評価項目作成支援ツールの内容を充実するにあたり、アンケート調査及びヒアリング調査にご協力いただいた方々と委員の方々に厚くお礼を申しあげます。

2006年1月

独立行政法人 雇用・能力開発機構
職業能力開発総合大学校
能力開発研究センター所長

重　　律　男

日本版デュアルシステム評価マニュアル作成委員会

委 員 (順不同)

宇須井洋人	茨城県立土浦産業技術専門学院
斎藤 誠二	(独)雇用・能力開発機構中国職業能力開発大学校
宇野 勝啓	(独)雇用・能力開発機構大阪センター関西職業能力開発促進センター
野本 和彦	石川県立金沢産業技術専門校
諫早 守	(独)雇用・能力開発機構兵庫センター兵庫職業能力開発促進センター
島田 道仁	(独)雇用・能力開発機構広島センター広島職業能力開発促進センター
根来 敏朗	大阪府商工労働部雇用推進室能力開発課公共訓練グループ
川津 好宏	(独)雇用・能力開発機構千葉センター千葉職業能力開発促進センター
原木 猛	静岡県立清水技術専門校
平川 玄治	学校法人修成学園 修成建設専門学校
大須賀久美子	財団法人大阪医療技術学園 大阪医療技術学園専門学校
谷本 糸代	学校法人関美学園 関西ビューティプロ専門学校

事務局

高山 純次	(独)雇用・能力開発機構職業能力開発総合大学校 能力開発研究センター開発研究部長
下町 弘和	同訓練技法研究室長
菅原 由佳	同研究室員
小堀 勝幸	同研究室員
板野 隆文	(独)雇用・能力開発機構業務推進部訓練計画課専門指導役

目 次

第1章 日本版デュアルシステムの概要	1
第1節 日本版デュアルシステムの制度	1
第2節 評価項目作成支援ツールの開発経緯	4
第3節 日本版デュアルシステム評価マニュアル作成委員会の開催	5
第2章 日本版デュアルシステムにおける企業実習の評価等に関する実態調査	9
第1節 企業実習の評価等に関する実態調査の概要	9
第2節 企業実習の評価等に関するアンケート調査の結果	10
第3節 企業実習の評価等に関するヒアリング調査の結果	23
第3章 日本版デュアルシステムによる職業訓練修了後の評価項目作成	33
第1節 モデル様式（評価項目例）等の内容の充実	33
第2節 評価項目作成と評価実施の流れ	37
第3節 評価に使用する様式の内容	39
第4節 企業実習修了時の評価の方法	47
第5節 履修内容・習得能力証明書の作成	52
第6節 評価項目作成支援ツールの内容	56
第7節 評価項目作成支援ツールによる評価項目作成の方法	65
第4章 日本版デュアルシステムによる職業訓練修了後の評価の方向性	89
第1節 評価の実施についての課題と方向性	89
第2節 様式、評価項目の内容についての課題と方向性	91
第3節 評価項目作成支援ツールについての課題と方向性	92
 資 料	
資料1 アンケート調査について	95
資料2 ヒアリング調査について	103
資料3 様式1～5の事例（事例：機械設計科）について	132